

有力コイルセンターの藤澤鋼板（本社）千葉県浦安市鉄鋼通り、藤澤丈雄社長は1日付でトップ交代を実施し、代表権のある会長に就いた藤澤雄会長から長男の丈社長にバトンが受け継がれた。同社の仕事始めとなるきょう9日から藤澤丈新社長の下、新体制が開始する。

### 藤澤鋼板 トップ交代

## 藤澤会長「デジタル化対応に期待」

「マン・ショック、東日本大震災など逆風の時期が長かったこの30年を率いてきた。当初は「自分が残りの任期を努め上げてからバトンタッチしよう」と考えていた（藤澤会長）。しかし、時代の変化のスピードがますます速まる中で、常務だった丈氏が業務改革面で社内をけん引



2代目社長から3代目社長にバトンタッチ

していったことなどから、「代わるなら一日も早い方がいい」と決断。予定を早めてトップ交代を実施した。

新社長には「引き続きデジタル化対応をリードし、会社を次のステージに引き上げてもらいたい」と期待を寄せている。

### 藤澤鋼板 新社長に藤澤常務が昇格



左から藤澤会長、藤澤社長

藤澤鋼板は1月1日付でトップ交代を行った。代表取締役社長には藤澤丈常務取締役が就任、藤澤雄代取締役社長は代表権のある会長に就いた。なお、藤澤会長は関連会社のベストスチールの社長を兼務する。

藤澤丈新社長は2008年に伊藤忠丸紅鉄鋼に入社。薄板営業に携わった後、14年に藤澤鋼板へ入社。18年10月に取締役、20年10月に常務取締役に就いた。